

日本は、何番目かな？



二酸化炭素(温室効果ガス)の排出量

一人あたりの排出量は、先進国が多いよ

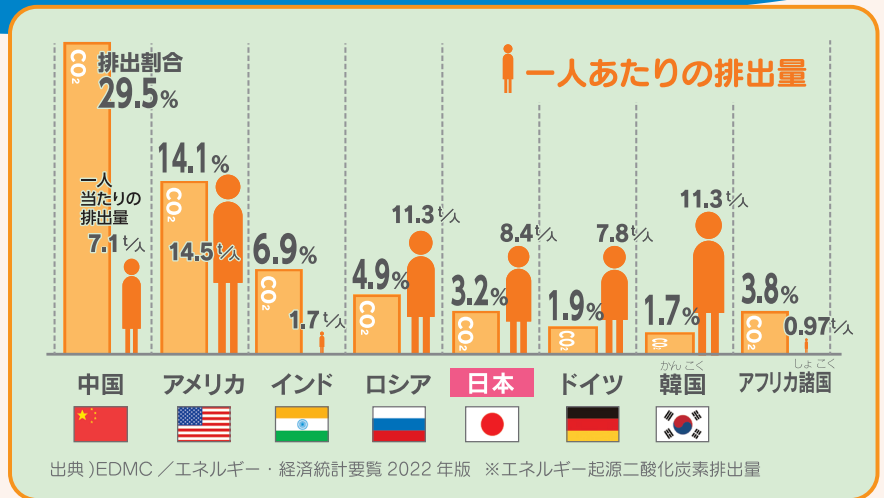
下のグラフは、二酸化炭素の排出量が多い国と国民一人あたりの排出量を表したものです。日本は、どのくらい二酸化炭素を排出しているか見てみましょう。

▶世界の排出量(2019年)

世界全体で**336億トン**の二酸化炭素が排出されています。

日本は5番目に多い**約11億トン(3.2%)**を排出しています。

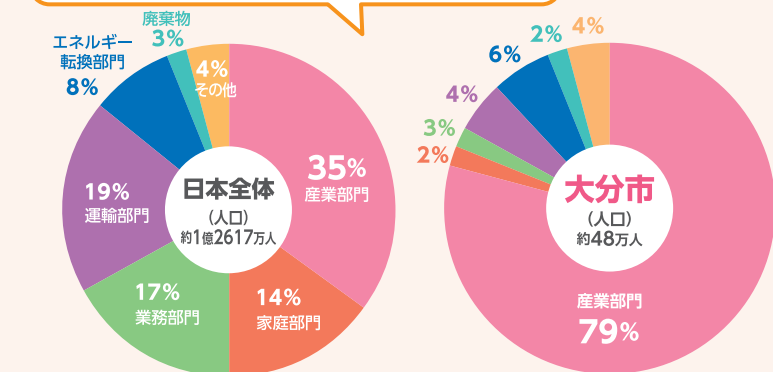
そして大分市の排出量は**約2,600万トン**です。



▶日本全体と大分市の二酸化炭素排出割合の比較(2019年)



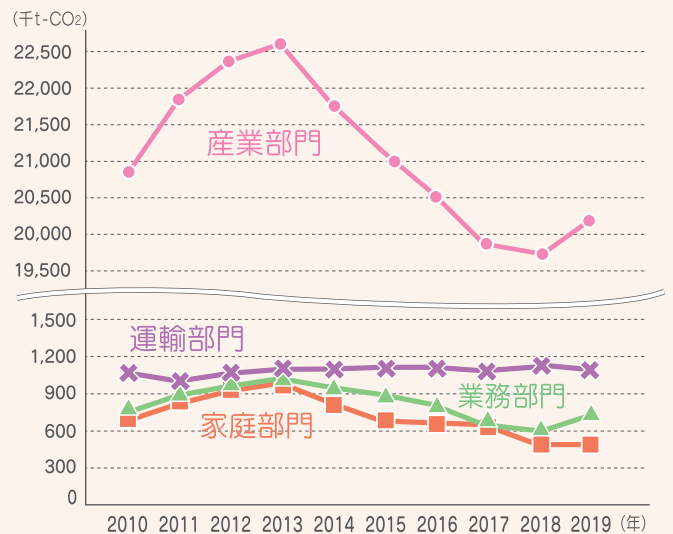
大分市は、産業部門からの排出の割合が、日本全体と比べて多く、臨海部などに工場が多い大分市の特徴が表れています。



- 産業部門(工場など)
- 運輸部門(自動車、電車など)
- 業務部門(オフィス、ビル、デパート、コンビニなど)
- 家庭部門(家庭での電気、ガスなど)
- エネルギー転換部門(発電所など)
- 廃棄物(ごみの焼却など)
- その他

※割合については、四捨五入した数字を使用しています。

▶大分市の各部門の二酸化炭素排出量の推移



2013年の基準年度と比べて、産業部門、業務部門、家庭部門の排出量は減っています。運輸部門は、ほぼ横ばいで推移しています。

▶一人あたりの二酸化炭素排出量(2021年度)

日本人一人あたりの二酸化炭素排出量は、1年間で約1,780kgです。その半分以上が電気とガソリンを利用する時に排出されています。



毎日の生活の中で、二酸化炭素を減らすためにできることを選んで取り組んでいくことが地球温暖化防止につながるよ！

出典) 温室効果ガスインベントリオフィス 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイトより

